



ハケ岳中央農業実践大学校

ニュースレター

2023年3月号 No.3



向春の候、貴校ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。本校体験学習をご利用いただき心より御礼申し上げます。

新年度を迎えるに当たり、お忙しい時期と思えますが、3月のニュースレターをお届けいたしますので、ご活用ください。

3月号は林業・ジャム・酪農のワークショップについてご紹介します。

林業ワークショップ

昨年のはじめは、緑の集合テントから少し離れた場所を活動の場としてきました。移動に時間がかかり、体験学習時間が短くなるため、新年度より、炭焼きワークショップにほど近い場所に、新たに活動の場を作りました。炭焼きワークショップに参加する生徒たちは林業体験の一部を見ることができ、木に登る仲間に声援を送るなど、良い環境が整ったと考えております。

昨年、林業を体験されなかった皆様には、是非ともご体験いただければと思っております。



We are Waiting!

情報を多く発信することにより、子どもの成長を支えるための充実した体験をしていただければと考えています。

ハケ岳中央農業実践大学校
体験学習事務局

ジャムワークショップ

大学校産の野菜、もしくは、近隣農家さんが作った野菜をジャムにするワークショップです。

トマト、ニンジン、セロリ、ルバーブなどを使い、グループごとジャムを作ります。

食材を無駄にしないことを学びます。できあがった数種類のジャムは、添加物を一切加えていないため、日持ちがしません。その場でクラッカーに付けて試食をします。

また、採りたての新鮮野菜を多く使用しますので、野菜を細かく切って、生のまま試食していただくこともあります。野菜が持つ本来の味を試してみてください。野菜好きが増えるかもしれません。



酪農ワークショップ

大学校で販売されている牛乳、チーズ、ヨーグルト、アイスクリームを作るために飼っているホルスタイン牛とジャージー牛の観察・飼育をします。時期によっては、産まれたばかりの仔牛を見ることもできます。

また、放牧された牛に餌を与える体験もあります。放牧された牛に「ご飯だよー」と大きな声で呼ぶと、牛が一齐に走り寄ってきます。子どもたちの手から牛の口に、直接、牧草を与えます。他では出来ない貴重な体験になります。

